

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 岡山シーアール物流	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-0165 岡山県岡山市北区大内田 8 2 0 - 7
----	-------------------------------	----	--

本票作成 部署名：岡山支店

主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	一般貨物運送事業
-------	----------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山支店	岡山県岡山市北区大内田 8 2 0 - 7
	②	岡山東支店	岡山県岡山市東区君津 1 0 6 2 - 1 0
	③	西大寺営業所	岡山県岡山市東区西大寺新地 4 7 5
	④	津山営業所	岡山県津山市神戸 1 6 2 - 2 7

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 130 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 3 )年度排出量	目標年度 (令和 6 年度)
	4,226 t CO <sub>2</sub>	4,022 t CO <sub>2</sub>	4,015 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3 )年度排出量
	①	岡山支店	2,463 t CO <sub>2</sub>
	②	岡山東支店	963 t CO <sub>2</sub>
	③	西大寺営業所	404 t CO <sub>2</sub>
	④	津山営業所	192 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 3 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.6 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 走行距離(km) 7,202,120 7,202で計算	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 3 )年度	目標年度
		0.568 t CO <sub>2</sub> /( km )	0.558 t CO <sub>2</sub> /( km )	0.540 t CO <sub>2</sub> /( km )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等
-------------	---------	----------	---------------	------

【削減状況の自己評価】

前年と比較すると排出量の削減は、ほぼ横ばい状態となり大幅な削減には至らなかったが、コロナ禍の影響で輸送も増えていることを考えれば、結果は良い方向に進んでいると考えられる。

**【推進体制】**

社内会議で運行損益表での結果確認及び燃費削減強化月間実施での、燃費削減からのガス排出削減を推進しました。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全事業所	<p>(令和3年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・緩やかな発進と加速</li><li>・効率的な輸送の実施</li><li>・車両メーカーを招聘しての燃費削減講習会の開催</li><li>・定速運転の実施</li><li>・スピードを控えた運転</li><li>・不必要なアイドリングストップへの取り組み</li><li>・早めはやめのシフトアップ</li><li>・アクセルの踏み込みは少なくゆっくり</li><li>・早めのアクセルオフ</li><li>・可能な限りの高速段ギヤー走行</li><li>・エンジンプレーキの活用</li><li>・補助ブレーキのSWは必要な都度ON</li><li>・空ぶかしをやめる</li><li>・デジタコを活用し、運転記録をもとにドライバーへの指導を行う</li><li>・日常点検(タイヤ空気圧、エアークリーナー清掃、エンジンオイル交換)</li><li>・事務所、車内の温度管理</li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・エコ安全ドライブの推進</li><li>・講習会又は資料周知でのエコ安全ドライブ指導教育</li><li>・高燃費車両への代替</li><li>・燃費改善強化月間の実施</li><li>・デジタコ運転日報を活用しての指導教育</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--